

●丹後文化会館

<p>前回検証結果</p>	<p>要改善</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の設置以降、市町村合併により旧6町が1市に合併されたこと、施設の利用者が市内在住者中心になっていること、老朽化の進行により、今後、施設改修が必要となることから、設置目的や必要性、今後の費用負担、施設移譲も含めて地元市町と検証を進めること。
<p>対応・改善策 実施状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本施設に最もふさわしい設置形態を含めた今後の施設のあり方について、耐震や建物等老朽化の状況から、他の文化会館（中丹、長岡京）より優先して京丹後市と意見交換を行い、検証を実施中。 令和3年度京丹後市が設置する京丹後市文化芸術振興審議会（仮称）において施設のあり方等について、議論される予定。 <p><京丹後市との意見交換> 平成29年度：1回（H30.3.14） 平成30年度：3回（H30.5.17、8.29、10.18） 令和元年度：3回（R1.5.17、8.29、10.18） 令和2年度：3回（R2.8.6、10.8、11.19）</p>
<p>取組の結果</p>	<p>◇利用者数、利用料金収入、利用率は年々減少</p>
<p>なお残る課題・ 問題点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆築40年が経過しており、建物・設備の老朽化が進行しているため、利用者に対する利便性が低下。また、施設の耐震化の必要性が指摘されているため、早急な対応が必要。 ◆施設の利用者は、特定の自治体（京丹後市）の住民中心の利用となっている状況。
<p>府民サービス等 改革検討委員会 による改善意見 等</p>	<ul style="list-style-type: none"> □丹後地域の文化振興拠点として、他に代替施設がない一方で、今後必要な大規模工事の財源負担について、地元自治体との調整・結論を急ぐ必要があり、負担の軽減に当たっては、公民連携の手法を幅広く検討されたい。 □地域の文化拠点であり、丹後地域の子育て期の親子の文化とのふれあいの場や学びの場としても大切な役割を担う施設でもあることから、府市での検討に期待する。 □アフターコロナの生活様式の変化を踏まえ、丹後に人を呼び込む手掛かりとなる催しを企画されたい。
<p>京都府の検証結果 及び対応方向</p>	<p>要改善</p> <p><改善方策></p> <ul style="list-style-type: none"> ◎老朽化の進行により、施設改修が必要であることから、設置目的や必要性、今後の費用負担、施設の運営スキームも含めて地元市町と中長期的なあり方の検証を急ぐこと。 <p><今後の対応></p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設の利用実態や老朽化対策を踏まえ、今後の会館のあり方について、引き続き地元市町と検討する。